



平成 20 年 7 月 24 日 発行 第 4 9 号

第16回通常総会開催される

さる、平成 20 年 5 月 29 日（木）に日本フィッシング会館において、第 16 回通常総会が開催されました。その概要についてお知らせします。

議題として、定例の前期（第 16 期）事業報告及び決算報告から今期（第 17 期）の事業計画・収支予算（案）について審議したあと、役員（理事・監事）改選が主な議題として審議致しました。

まず、第 16 期事業報告について、前年度の事業計画についてほぼ計画通り達成したことを報告し、第 17 期の事業計画については、委員会活動の活性化を中心に活動していくことを報告し、承認されました。次に第 16 期決算報告について、フィッシン

グショーの収支改善効果もあり、前期の収支差額は計画以上の結果となりました。

同時に、第 17 期収支予算について報告し、原案通り承認されました。

今期(第 17 期)は役員改選の年度になっており、第 17 期・18 期の理事・監事の選任が行われ、新役員が決定され、同時に退任される理事の方々への感謝状の贈呈が行われました。総会終了後には、恒例の懇親会に移り、井上喜一顧問にご挨拶を頂き、参加者一同懇親を深め無事終了することが出来ました。



今期で理事を退任された方々の御紹介

- 山下 整治 氏 (株)ヤマリア
(理事及び常任理事として 16 年 2 カ月)
- 故齒朶 崇 氏 (株)ハヤブサ
(理事として、1 2 年)
- 喜多村 純 氏 喜楽釣具(株)
(理事として、5 年 7 ヶ月)
- 江口 博保 氏 (株)スタンキーパー
(理事として、2 年)

CONTENTS

- ◆第 1 6 回通常総会開催される…………… P. 1
- ◆新理事・監事及び役職理事のご紹介…………… P. 2
- ◆平成 2 0 年度委員会組織…………… P. 3
- ◆会員クローズアップ…………… P. 4
- ◆国際フィッシングショー 2009 募集始まる …… P. 5
- ◆会員動向…………… P. 7

*** 新理事・監事及び役職理事の方々の御紹介 ***

今後2年間、当工業会の発展の為に活躍頂く方々を御紹介します。

社団法人 日本釣用品工業会 役員名簿

(平成20年・21年度)

No.	役職名	氏名	社名	(役職)
1	会長	島野 容三	(株)シマノ	代表取締役社長
2	副会長	小島 忠雄	ダイワ精工(株)	代表取締役社長
3	〃	大村 一仁	富士工業(株)	代表取締役社長
4	専務理事	矢頭 晃	(社)日本釣用品工業会	(社)日本釣用品工業会
5	常任理事	藤原 鉄弥	(株)フジワラ	代表取締役
6	〃	藤井 治幸	(株)がまかつ	代表取締役副社長
7	〃	加藤 誠司	(株)ジャッカル	代表取締役社会長
8	〃	宮澤 政信	マルキュー(株)	代表取締役社長
9	〃	奥村 稔	(株)ヤマリア	代表取締役社長
10	理事	酒井 貞彦	(株)ティムコ	取締役会長
11	〃	岡村 亮治	(株)サンライン	取締役会長
12	〃	西岡 嘉宏	富士灯器(株)	代表取締役
13	〃	藤井 俊伸	播州釣針協同組合	理事長
14	〃	奥村 芳弘	山豊テグス(株)	代表取締役
15	〃	鈴木 仁一	(株)スミス	代表取締役
16	〃	萩原 修	(株)ゴーセン	代表取締役社長
17	〃	鈴木 健一	(株)スズミエンタープライズ	専務取締役
18	〃	篠倉 庸良	(株)ささめ針	代表取締役社長
19	〃	森 幹雄	(株)もりげん	代表取締役
20	〃	塩澤 直人	(株)天龍	代表取締役社長
21	〃	林 隆雄	五十鈴工業(株)	代表取締役社長
22	〃	伊東 由樹	メガバス(株)	代表取締役社長
23	〃	櫻井 孝行	櫻井釣漁具(株)	代表取締役社長
24	〃	宮入 裕夫	東京医科歯科大学	名誉教授
25	〃	リチャードL . ギルフォイル	ピュア・フィッシング・ジャパン(株)	代表取締役社長
26	〃	中道 成之	(株)オーナーぱり	代表取締役

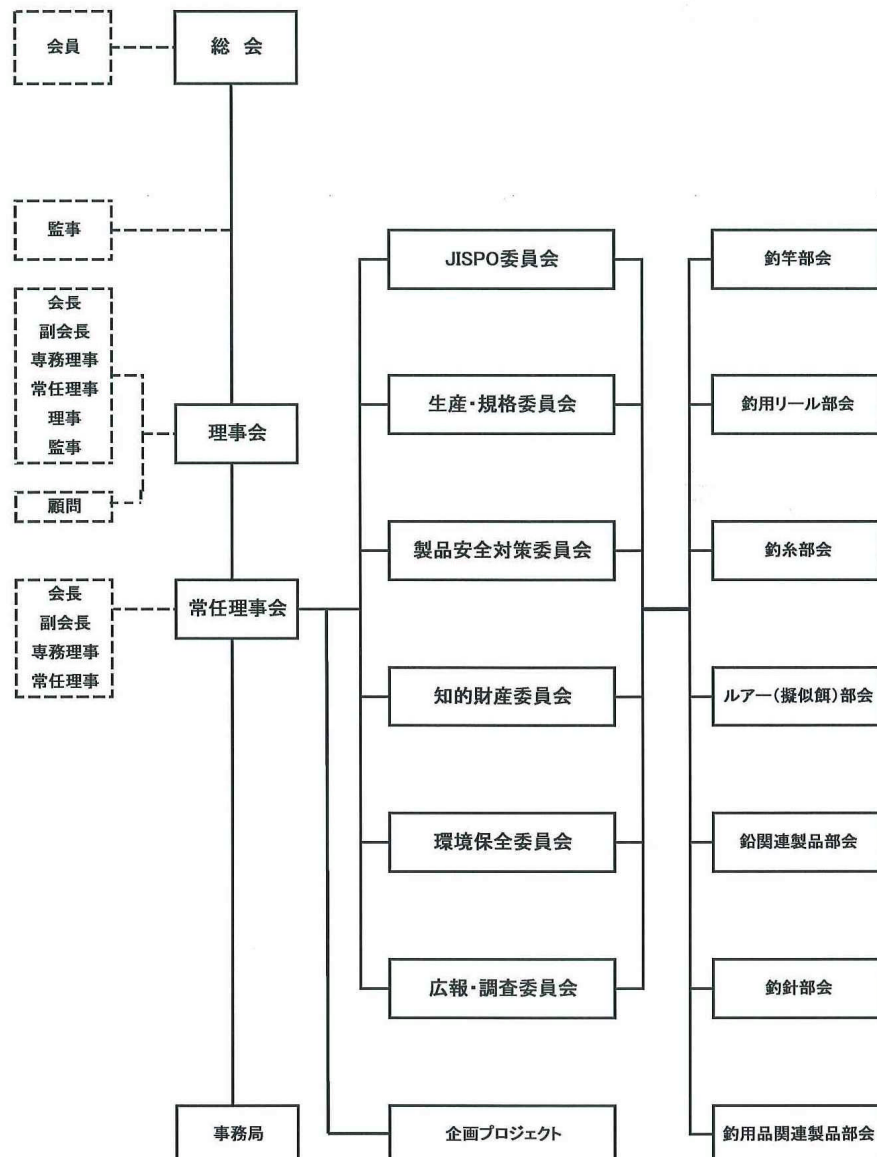
1	監事	土肥 芳郎	(株)土肥富	代表取締役
2	〃	鈴木 隆	(株)リチャーズ	代表取締役
3	〃	渡辺 剣	(株)デュエル	執行役員

*** 平成20年度・21年度 委員会組織 ***

今後2年間、当工業会の活動として、下記組織及び委員会活動を中心に活動して参ります。宜しくお願いたします。尚、今年度より委員会(部会)組織名を下記の通り変更しております。

- ・ 旧：「広報・見本市委員会」 ⇒ 新：「JISPO委員会」
- ・ 旧：「情報・調査委員会」 ⇒ 新：「広報・調査委員会」
- ・ 旧：青年部会 ⇒ 新：「企画プロジェクト」

社団法人 日本釣用品工業会
平成20年度・21年度 委員会 組織・機構



株式会社がまかつ 代表取締役社長 藤井 敏孝

会員クローズアップ NO. 3



第3回目となる今回は、釣具総合メーカーの(株)がまかつのご紹介です。
古くから釣針の生産が盛んである兵庫県西脇市は日本のへそと言われております。
いまや釣業界のへそとなる(株)がまかつの藤井敏孝社長をお訪ねしました。

本社 兵庫県西脇市郷瀬417 TEL0975 (22) 8867
URL : <http://www.gamakatsu.co.jp>

会社の沿革・概要

同社は、昭和30年に創業。江戸末期に郷土の先駆者によってその製法が京都、土佐から伝授され両系統の技法が導入されたといわれる播州釣針、その釣針を製造したのが始まりです。その後はカーボンという新素材を基に釣竿の製造をはじめ、海外に会社を設け総合釣用品メーカーへと事業を拡大しております。

会社のトピックス

当社では早い段階より海外への事業展開を進めて参りました。

まず製造拠点と致しまして、タイ工場、中国工場、そして、ベトナムに委託加工を立ち上げ、日本本社工場と合わせて4拠点での生産体制となっております。お客様のニーズがますます多様化・細分化する昨今、よりクオリティーの高い商品が求められており、製造面ではますます高度な技術力が不可欠となっております。各製造拠点とも品質管理や現地従業員の技術力アップに努め、「品質のがまかつ」の原動力となっております。

また販売拠点と致しまして、米国、欧州に販社を置き、そしてシンガポールに統括販売管理拠点を設けております。これにより世界を米州、欧州、豪州+アジアの3営業地域に分割し、各地域のお客様のニーズにタイムリーにお応えできる態勢が整いました。世の中の動きが加速し一刻一刻と移り変わって行く中、

当社も迅速に、かつ変化を恐れずにチャレンジして行かねば未来は無いとの考えでございます。昨日と同じ明日にはしません。「がまかつ」は発展途上の現在進行形企業です。

社長の一言

変化の激しい会社です。5年前には私が年に200日シンガポールに住むとは思っていませんでした。ほとんど日本にいない状態です。

今、周りの環境が悪くなっています。日本はどんどん貧困化しています。人口は減っていますし、優しい社会を目指しているけれど、現実には物価の高騰や原油高。年金問題に7・8年前にはデフレ・スパイラル等々を考えると日本だけではやっていけない時代が来る可能性があります。

世の中変化していますから、変化に準ずるためには、世界中にネットワークがないとだめです。

少しでも活用し、流れに乗った方が効率的に機能できると思い、海外に会社を展開しています。

仕事を始めた頃には、21世紀には人も会社も国を選ぶようになると考え、海外に出るのを目標にしました。当社は従業員200人ほどの中小企業ですが、アメリカ、オランダ、タイ、中国、シンガポールに会社があります。出来ない理由は考えずに出来るための可能性を考え積極的に展開しています。ただしあくまでも慎重にですが。

“誇り” 不思議な言葉で、自分で自分を褒められるすばらしい誇りと虚栄心、醜い誇り。この2つを出来るだけいい方に引っ張る。自分で自分を褒められるかそういう誇りを大切にしたいです。

がまかつの釣竿持っているんだって胸を張って言ってもらえるような、お客様に誇りに思ってもらえるような品質と販売方法、がまかつブランドとしての誇り。今後も大切にしていきたいです。

国際フィッシングショー2009

出展社募集始まる！

(社) 日本釣用品工業会が主催し今回で14回目を迎える「国際フィッシングショー2009 (JISPO 2009)」は、平成21年2月13日(金)より15日(日)までの3日間、横浜市みなとみらいにあるパシフィコ横浜にて開催いたします。出展社の募集がいよいよ始まりました。

(今年度の一部変更点)

- 第一日目は、午前10時より終日一般公開日となりました。(バイヤーズアワーは無くなりました)
- 今年度より、出展規定(釣竿の出品は公正マークを貼付したものに限り)の徹底をお願いしております。
- 出展形態において、複数(2箇所以上)の「分散出展」が可能になりました。

(1) 開催概要

名 称	国際フィッシングショー2009 (JISPO 2009) JAPAN INTERNATIONAL SPORTFISHING SHOW 2009
テーマ	“フィッシングはエコロジーなスポーツなんだ!”
主 催	社団法人 日本釣用品工業会
後 援	経済産業省・神奈川県・横浜市・NHK・(財)日本釣振興会 (いずれも予定)
会 期	平成21年2月13日(金) 9:30~10:00 開会式 10:00~18:00 一般公開 14日(土) 9:00~18:00 一般公開 15日(日) 9:00~17:00 一般公開
会 場	パシフィコ横浜(みなとみらい21、神奈川県横浜市) 展示ホール 出展規模 170社 800小間(予定)
来場者数	60,000名(予定)
入場料金	当日券 1,200円 前売券 1,000円 (中学生以下、無料)

(2) 今後のスケジュール

平成20年6月9日(月)	出展申込の受付開始
平成20年8月29日(金)	出展申込の受付締切(予納金(半額)振込期限)
平成20年9月25日(木)	出展社説明会、小間割抽選会、個別相談会 エンパイヤビル会議室(東京・八丁堀)
平成20年10月31日(金)	残金(出展料金振込期限)

(3) 出展規定「出品物の範囲」の徹底となる

国際フィッシングショーの出展申込要領には、「出品物の範囲」として、「釣竿」を出品いただく場合は、「全国釣竿公正取引協議会(公取協)が発行する『公正マーク』を貼付したもので、海外製品は原産国名を表示したものに限ります。」と、規定しております。(この規定における「釣竿」とは、グラスロッド、カーボンロッド、複合ロッド(竹を主材料として製造した釣竿を除く。)をいいます)

しかし、昨年度の「国際フィッシングショー2008」までは、公取協にご加入・ご検討を頂くこととして、その間の経過措置として、公正マークの貼付のない釣竿の出品も、出展社様と個別に話し合いの上、一部認めさせていただいた場合もございました。

その「経過措置」もすでに複数年を経過し、多くのご出展社に出品に必要な情報の認知は図られたこと、また、主催者としてあくまで出展社の皆様に平等に対応する必要があるとの考え方から、今年度(国際フィッシングショー2009)より、釣竿のご出品については、出展規定(公正マークの貼付)を徹底することにいたしました。

ご承知の通り公取協は、釣具業界において商品の表示について定めた唯一の公認組織であり、昭和59年より公正取引委員会の指導のもと、釣竿の表示に関する公正競争規約を自主的に定め、消費者(釣り人)が購入時に無用の混乱を招かないよう指導し、かつ、同規約を遵守した商品に公正マーク(公正取引委員会認定)を貼付し、消費者に安心して購入できるような事業を展開しております。商品に公取協の認定マークがあることにより、消費者はその商品の表示内容を信頼して選ぶことができる訳です。

そのため、当工業会では、業界全ての皆様の釣竿に公正マークを貼付して頂き、日本の釣竿はすべて正しい、公正な表示がしてあると認識されるようにいたしたいと考えており、公取協が展開する公正マーク事業を推進しております。

国際フィッシングショー2009運営事務局
〒135-0015 東京都江東区千石1-5-36
TEL 03-5857-8500 FAX03-5857-8501
e-mail : office@fishing-show.com

会 員 動 向

- ◆谷山商事株式会社 代表取締役社長 谷山公一様が、平成20年5月10日（土）にご逝去されました。（享年75歳）ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- ◆当工業会前理事でありましたハヤブサホールディング株式会社 代表取締役社長 齒朶 崇様が、平成20年6月26日（木）にご逝去されました。（享年55歳）ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

※第84回および第85回理事会で次のとおり加入1社・退会1社が承認されました。

<入会会員>

- ◆株式会社ライドオン 代表者 北出 弘紀
〒922-0821 石川県加賀市南郷町4-24-1 TEL0761-72-5368 FAX0761-72-5369

<退会会員>

- ◆へら専科 木村商店 代表者 木村 清弘
〒500-8142 岐阜県岐阜市花沢町5-23 TEL058-247-8532 FAX058-247-9699

☆☆☆☆☆☆ 事務局だより ☆☆☆☆☆☆

- ★前回調査では、釣具市場の縮小もやっと底を打ち、若干ながら上向きの傾向にありましたが、最近になって原油の高騰による石油製品の値上げ、飼料の高騰による加工食品の値上げ等々が消費生活に深刻な影響を与えております。ひいては、個人消費の低迷に伴い釣具市場にも影響が危惧される状況にあります。
- ★さて、日釣工では、今年は役員の任期満了に伴い役員改選が行われ、退任役員の方が4人、新任役員は3人の新体制での出発となりました。新体制での日釣工の運営にご支援・ご鞭撻を宜しくお願い致します。
- ★また、各委員会の委員長は理事の方で決定しましたが、委員会の委員については、今後各会員企業様に委員の選出をお願いしますので宜しくお願い致します。
- ★今年は、日釣工のHP（ホームページ）を全面的に改善する計画にしております。更にそのコンテンツとして“釣り大会・釣り教室・釣場清掃等の釣りイベント”の検索エンジンを日釣工のHPに立ち上げようと計画しておりますので、各会員企業様からそのイベントについての情報及びリンクをお願いすることになりますので、その折には全面的なご協力をお願い致します。
- ★環境対応の一環として、当工業会事務局も“クールビズ”を採用しますので今後、各委員会等にご参加頂く場合は、“ノーネクタイ（ノー上着）”の軽装をお願いします。期間は、7月から9月末の間としますので宜しく申し上げます。
- ★今年度も更に新たな気持ちで、釣業界及び日釣工の発展のため事務局一丸となって取組んでいきたいと思っておりますので、会員企業様また、役員の方々をはじめ委員会委員の皆様の絶大なるご協力を御願い申し上げます。

会員名簿刊行のお知らせ

会員名簿（平成20年7月現在）を刊行いたしましたので近日中にご送付申し上げます。
なお、同名簿には細心の注意を払い作成しましたが、誤記等がございましたら事務局までご連絡お願いいたします

